

要請番号 (JL54525B03)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ウガンダ	G101 青少年活動	20～45 歳のみ	個別	交替 3代目	2年	・ 2026/2 ・ 2026/3 ・ 2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治省

2) 配属機関名 (日本語)

コミュニティ・トランスフォーメーション・ファンデーション・ネットワーク (COTFONE)
N

3) 任地 (ルウェンゴ県キワンガラ) JICA事務所の所在地 (カンパラ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 4.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同団体は、2003年に設立されたNGOで、主要幹線道路からは離れた南西部の町を拠点に、HIV予防啓発活動、孤児支援、マラリア対策、住民の所得向上や農民のグループ活動の活性化を支援しており、加えて地域に住む3歳から13歳の幼児・児童の健全な成長を目的としてコミュニティ・スクール(幼稚園、小学校)および図書館の運営等も行っている。またEU等の支援により、ルウェンゴ県の周辺8県のNGOを対象に相互協力ネットワークを構築し、地域貢献を行っている。JICA海外協力隊は初代コミュニティ開発がコロナ禍前に派遣され、その後2024年8月から青少年活動の隊員が活動中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同NGOは様々な地域社会の課題に取り組んでいるが、その一つとして運営するコミュニティ・スクールに通う幼児・児童に対する教育の質の向上が挙げられる。約270人の生徒が学んでおり、現在青少年活動のJICA海外協力隊員が美術や図工を取り入れた情操教育を行っており、他にも教室環境の整備支援や異文化理解の学習等も行っている。またスクールに通う孤児家庭対象に家庭訪問を行い、生活向上を目的とした支援策も検討がなされている。青少年活動としては今回2代目となるが、引き続きスクールでの教育活動の充実を図り、図書館のより効果的な活用法や、孤児たちの就学を促進するための取り組みに対し、継続した支援が求められたためJICA海外協隊への後任要請がなされた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

NGOスタッフの一員として、同僚や地域住民と共に以下の業務を中心に活動する。

- コミュニティ・スクールにおいて図工や美術などを取り入れた情操教育、文化紹介、図書館運営支援を行う。
- スクールの教員の指導補助や指導方法の改善支援を行う。
- 日本や外国とのオンライン交流などを企画し、子供たち、実施する。
- 孤児家庭を対象に家庭訪問を行い、生活向上や就学率を高めるための支援策を検討する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、机、椅子、コミュニティ図書館

4) 配属先同僚及び活動対象者

■配属先同僚

- ・配属先長:1名 (40代)
- ・職員6名・教員10名
- 活動対象者
- ・コミュニティ・スクールの教員・児童(約270名)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[汎用経験]：

- ・青少年を対象とした活動経験（2年以上）

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（15～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（不安定）

【特記事項】

- ・任地での生活使用言語は、英語もしくは現地語の一つであるガンダ語。現地訓練期間中に語学研修を行う。
- ・週に2回程度の停電や断水あり。

【類似職種】

- ・コミュニティ開発
- ・幼児教育

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。